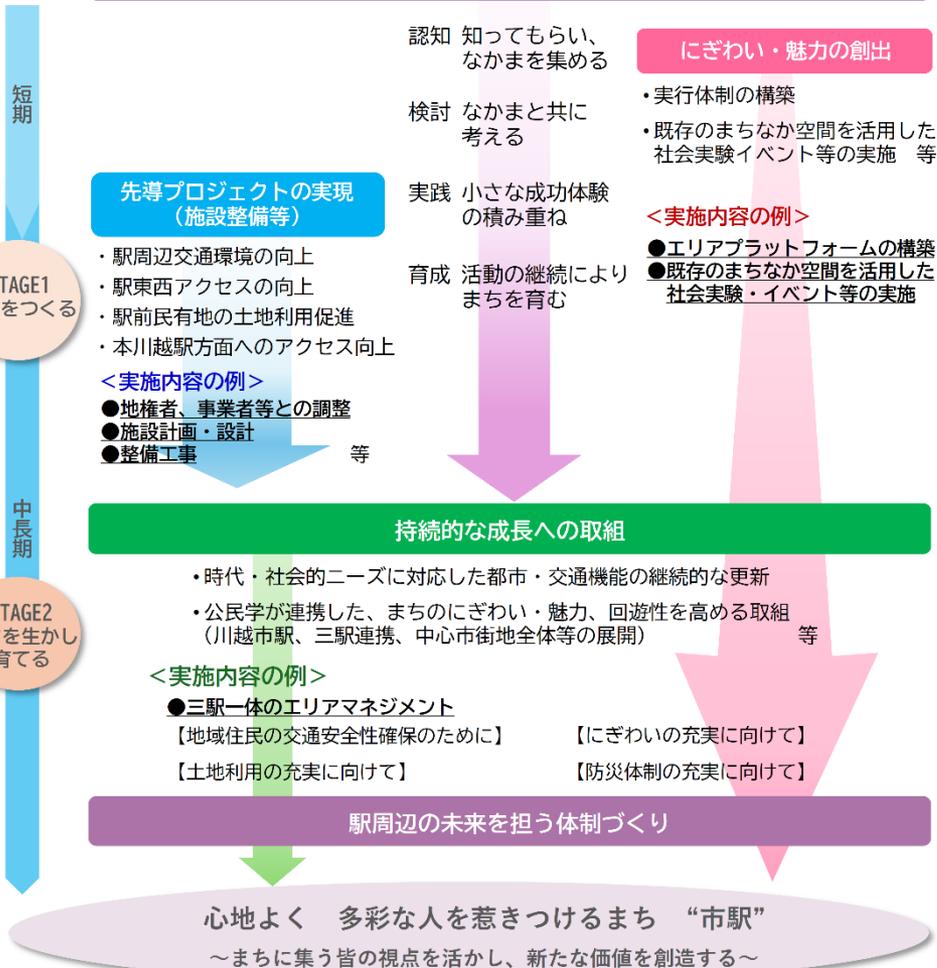


今後のまちづくりに向けた取組について

ビジョン策定後の取組イメージ

- 本編に示す将来像の実現に当たっては、様々な関係者の協働によるまちづくりが不可欠となることから、以下に示す目的を持って、ビジョン策定後の各種取組を検討します。

川越市駅周辺まちづくりビジョンの策定



ビジョン策定後の具体的取組

具体的な取組を進めるに当たっては、下記のとおり、目的・目指すべき姿を設定します。

目的1【認知】ビジョンを知ってもらう

— 目指す姿 —

まちに関わる人々がビジョンを共有し、地域でのまちづくりの機運が高まるとともに、まちづくりに取り組む仕組みが構築される。

目的2【検討】取組内容を具体化する

— 目指す姿 —

具体的な取組内容（施設整備やソフト的取組等）について、関係者の合意形成が図られる。

目的3【実践】まちの変化を体感する

— 目指す姿 —

実現可能な取組から実践し、まちの変化を体感することで、まちに関わる人々にまちづくりの機運が定着する。

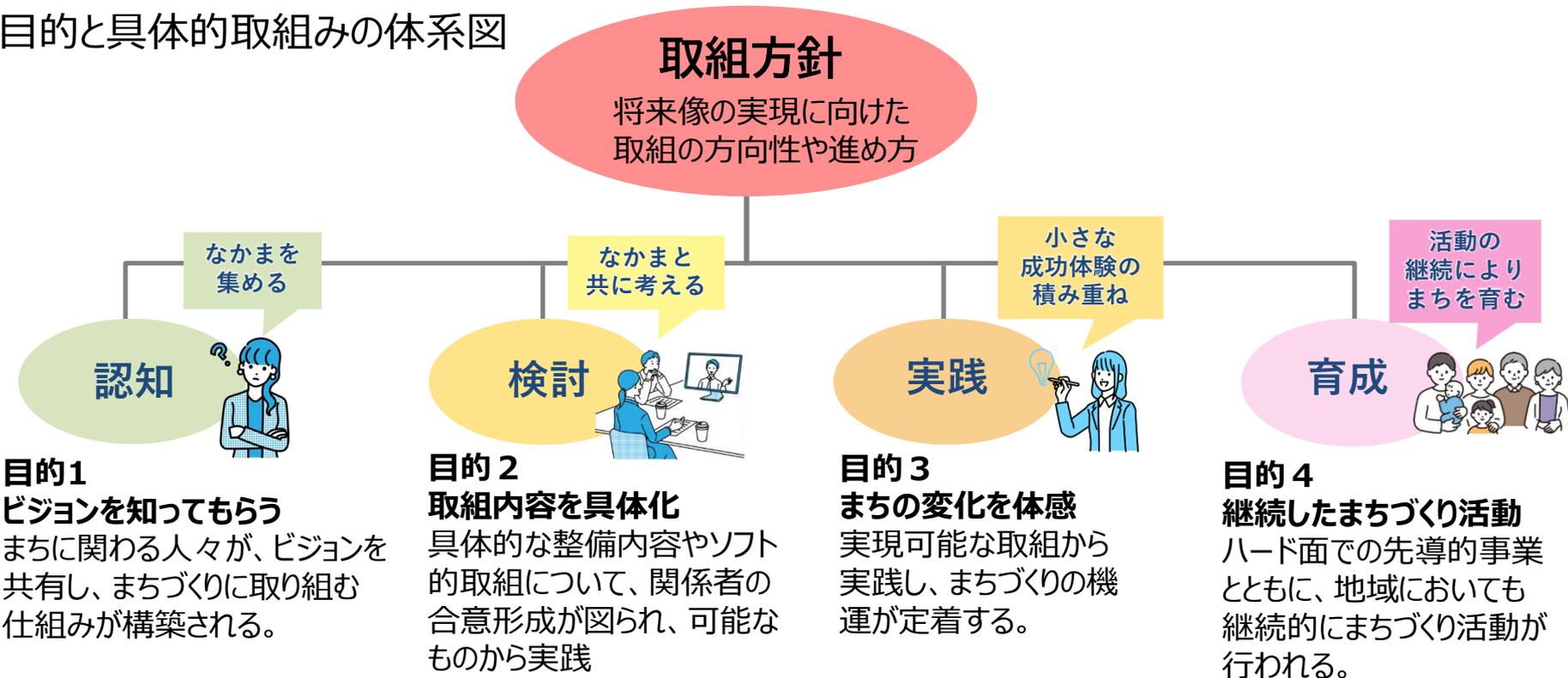
目的4【育成】継続してまちづくり活動に取り組む

— 目指す姿 —

ハード面での先導的な事業が進められるとともに、地域においても、継続的にまちづくりの取組が行われる。

短期～中期の取組イメージ

目的と具体的取組みの体系図



まちづくり懇談会

自治会説明会

オープンハウス

シンポジウム

ワークショップ

関係事業者勉強会

地元意見交換会

社会実験・イベント

ハード整備（暫定的整備、先導的事業）

取組ロードマップ

